

# 四季報

発行／(社)福島県建築士事務所協会県北支部青年部 広報渉外委員会  
所在地／〒960-8061 福島市五月町 4-25 福島県建設センター5階  
TEL (024) 521-4033 FAX (024) 521-5087

建築士事務所協会県北支部青年部活動 NEWS ～ 平成 24 年度 後期号 ～

## ＝ 平成 24 年度後期 青年部事業活動報告 ＝

### ◆ 平成 24 年度研修旅行 in 東京 実施日：平成 24 年 12 月 7～8 日（金～土） ◆

○1 日目 (TOTO・日立ビルソリューション・スカイツリー等見学)

今回の研修旅行は、東京へ近代建築最先端技術を学びに行っていました。まず、当会員の TOTO の友重氏のご厚意で、TOTO ショールームの見学をしました。最新のユニットバス、医療関連の商品等を紹介して頂き、省エネ・省スペースを考えたものが続々と開発されていることに驚きました。次に、日立ビルシステム高倉氏のご厚意で日立ビルソリューションにて、エレベーター等に関する説明、体験をしてきました。最新エレベーターの管理体制や歴史、エレベーター・エスカレーターの災害時などの再現を体験しました。この勉強会を踏まえ、スカイツリーも見学してきました。350m の展望デッキまでを 1 分弱の時間で揺れもなく、移動する技術には驚嘆しました。実はこの日、震度 5 の地震があり、スカイツリー初の地震によるエレベーター停止がありました。450m の展望回廊まで昇った方、展望デッキにいた方は 30 分ほど地上に降りてくることができませんでしたが、実際展望デッキで体感した揺れを考えると当日中に降りられるか不安だったそうです。勉強会の後のこの出来事、先端技術の凄さを身をもって体験することが出来ました。



○二日目 (浅草・表参道・靖国等まちあるき)

二日目は、グループに分かれ、下町・近代・社寺見学と個々に興味のある場所へ行き、まち歩き、伝統芸能等を見学し、見聞を広めてきました。今回の研修旅行も、有意義なものとなり、今後の業務の糧となるものでした。

### ◆ 学校施設づくりセミナー&見学会 実施日：平成 25 年 2 月 15 日（土） ◆

2013 年 2 月 15 日 (金)伊達私立保原小学校にて、「学校施設づくりセミナー&見学会」が開催され、県北支部青年部からも数名が出席してきました。先の震災により、学校施設は子どもたちの教育の場というだけでなく、災害などが起きたときに地域の避難施設として重要な役割を果たすということが改めて分かりました。

そうした状況を踏まえ、地域型学校施設（スクールコミュニティ）機能を実現し、また地域の再生・活性化の一端を担う公共施設として整備された保原小学校について、詳しい話を聞くことができました。特に第 3 部のパネルディスカッションでは、当青年部の田畑建一部会長がパネリストとして参加。県内の学校建築における現状やこれまでの経験に基づいた知見をお話いただき、今後の学校と施設整備について考える良いセミナーとなりました。



◆ **伊東豊雄氏と建築を語る会** 実施日：平成 25 年 2 月 22 日（金） ◆

伊東豊雄氏の「建築のノーベル賞」といわれるプリツカー建築賞受賞の話題も記憶に新しいところですが、2月22日、コラッセ福島にて「平成 24 年度 建築士事務所キャンペーン」が開催され、震災からの復興をテーマに被災地での復旧・復興活動や今後の復興に向けてのメッセージ等をご講演されました。その後の「伊東豊雄氏と建築を語る会」に我々青年部員も参加し、世界を股に掛ける著名な建築家と一つのテーブルを囲みお話をしたり、記念写真を撮ったりと、大変貴重なひと時を過ごす事ができました。



◆ **県北支部青年部・県青年部 3 月例会** 実施日：平成 25 年 3 月 1 日（金）担当：広報渉外委員会 ◆

○県北支部青年部 3 月例会

杉妻会館にて、「古民家まっぷの現在」と題し、平成 17 年 4 月ふるさと散策『福島古民家まっぷ』を発行して以来の追跡調査結果の発表を行いました。広報渉外委員が1月～2月にかけて現地調査をし、その結果を発表したもので、震災の影響もあり、半数近くが現存しないという残念な報告となりましたが、ここ7年間の街の変化を確認する事ができ有意義な例会となりました。

○県青年部 3 月例会

「地球資源と地域住宅を考える」と題し例会を行いました。講師に東京大学名誉教授 農学博士 安藤直人氏をむかえ、「木質構造の可能性」について講演をしていただきました。公共建築における木材の利用に関する法律が平成 22 年に定められ、大規模な建築物にも木造、木質化が求められてきている現在において、実際の大規模木造建築事例を元に木材の可能性についてお話いただきました。木材の利用について更に知識を深める必要があると、考えさせられた会となりました。



◆ **会津医療センター見学会** 実施日：平成 25 年 3 月 19～20 日（月～火） ◆

会津医療センター見学会の前日、設計された古市徹雄都市研究所・佐藤総合計画の方々を料理旅館田事にて囲み、地域に根ざした建築に関して話を聞かせて頂きまして、又明日の見学では会津医療センターから見える磐梯山を良く見てもらいたいとの事でした。

見学会当日は、古市先生、佐藤総合の方々、役人の方々、学生有志と建物の説明を受けながら、見学をさせていただきました。

会津若松・喜多方両市からのアプローチを考えた立地場所で、高速道路の IC も近い場所です。建物のゾーニングは大きな回廊型で、磐梯山の位置を考えて造られており、磐梯山に面する部分は病床を配置せず、展望・休憩・談話スペースとなっており、入院者のメンタルケアも考えられたプランで勉強になりました。ディティール部分も病院という特殊な空間に配慮されたつくりになっており、サイン等もわかりやすくなっていました。この見学会を経て、今後の設計・施工業務に生かしていけるよう努めていこうと思います。

